

冬風

庄原赤十字病院
広報誌
vol.67
2020.1月



【特集】

アトピー性皮膚炎について

皮膚科部長 **よしが 哲郎**

【TOPICS】

表紙の“あの人”

なぜ？なに？ミになる疑問

転倒予防に取り組んでみませんか？

にっせき川柳〈冬の陣〉

日赤メディカルニュース

【特集】

アトピー性皮膚炎について

皮膚科部長

よしが 吉賀
てつろう 哲郎

Q1 アトピー性皮膚炎ってどんな病気？

アトピー性皮膚炎とは、増悪と軽快を繰り返すかゆみのある湿疹を主病変とする疾患で、患者さんの多くはアトピー素因を持っています。

特徴的な左右対称性の分布を示す湿疹性の疾患で、乳児期あるいは幼児期から発症して小児期に寛解するか、あるいは寛解することなく再発を繰り返し、症状が成人まで持続する特徴的な湿疹病変が慢性的にみられます。



Q2 悪化する原因はなんですか？

特に重要とされているのは、温熱、発汗、ウール繊維、精神的ストレス、食物、飲酒、感冒などが挙げられます。個々の生活環境を確認し、増悪因子となるものを極力避けることが必要となります。



Q3 治療法はどのようなものがありますか？

シャワー浴、保湿、ステロイドの外用療法、タクロリムス軟膏の外用療法、抗ヒスタミン剤(かゆみを抑える薬)の内服、紫外線療法、シクロスポリン(免疫抑制剤)の内服、漢方療法、デュピルマブ(生物学的製剤)による治療など症状の程度によって様々です。

また、様々な民間療法が蔓延しており、重症化して入院加療を要した症例のうち44%が民間療法による不適切治療が原因であったという報告もあります。そのため、症状に併せた適切な治療が必要であり、定期的な皮膚科専門医による診察を受けることをお勧め致します。



Q4 庄原赤十字病院ではすべての治療が受けられますか？

当院では既存の治療に加え、今年度よりデュピルマブ(生物学的製剤)とエキシマライトを導入しております。そのため、重症度に合わせた適切な治療が可能です。

Topic エキシマライトってどんなもの??

紫外線療法の1つですが、308nmの紫外線を患部に照射して処置する最新の光線療法です。308nmを選択的に照射することで、従来の紫外線療法よりも少ない回数で改善効果を認めやすく、効果の持続も長いと言われています。また、従来の紫外線療法で改善しにくかった皮膚病変にも効果があることが確認されています。保険適応の疾患として、尋常性乾癬、掌跖膿疱症、尋常性白斑、アトピー性皮膚炎、菌状息肉症、慢性苔癬状皰癬疹、悪性リンパ腫、類乾癬などが挙げられます。その他円形脱毛症、扁平苔癬にも効果がみられます。

痛みはまったくない治療で、数秒から数十秒で終わります。導入してから症状の改善がみられたという声を多数いただいております。辛い症状でお悩みの際は是非一度ご相談下さい。



表紙の“あの人”



手術室看護師
ながい さえ
永井 彩恵

皆さんは手術についてどんなイメージがありますか?ほとんどの方が手術に怖いイメージをお持ちだと思います。手術室看護師は手術の前から患者さんの元へご挨拶に行き、少しでも安心して手術室に来てもらえるようお話しさせて頂いています。手術の前に体の困り事等を教えて頂き、手術が患者さん一人一人に合った治療となるよう努めています。お話しすることで疑問を解決し、納得された表情を見るとこちらも嬉しくなり、やりがいを感じます。

これからも温かい声掛けと態度で、安心して手術を終えることができるよう関わらせて頂きます。



手術室看護師スタッフ一同

なぜ?なに?になる疑問

薬剤部

自己注射で使った針って
どうすればいいの?

ペットボトルを使うといいですよ!



「お薬」と聞くと飲み薬を想像される方が多いと思いますが、ご自宅で注射をするお薬もあります。毎日ご自宅で注射をしていただくものについては、写真の針を一緒にお渡ししています。

使用済みの針はペットボトルに入れて、キャップをしめた状態で当院の中央処置室までご持参ください。感染性廃棄物として当院で適切に処理させていただきます。家庭ごみとして捨てる、裏山にこっそり捨てる...ということは絶対にしないようにしましょう。

ご自身や周りの方の身を守る為、針刺し事故防止の為にもご協力よろしくお願いします。

▶基本理念

庄原赤十字病院は、人道・博愛・奉仕の赤十字精神のつと、地域の皆様方の健康・医療・福祉を職員一丸となっておまもりいたします。

▶患者さまの権利

患者さまには以下の権利があります。私たち、庄原赤十字病院の職員は、このことを十分尊重した医療に務めます。

- 一、だれもが、良質で安全な医療を平等に受ける権利があります。
- 二、思いやりのある、個人の尊厳が守られる医療を受ける権利があります。
- 三、治療に際し、わかりやすい説明を理解できるまで受け、治療法を選択あるいは拒否する権利があります。
- 四、診断や治療に関して、別の医師の意見を聞く権利(セカンドオピニオン)があります。
- 五、個人のプライバシーが守られる権利があります。
- 六、自分の診療情報の開示を求める権利があります。
- 七、健康に関する指導や情報提供を受ける権利があります。





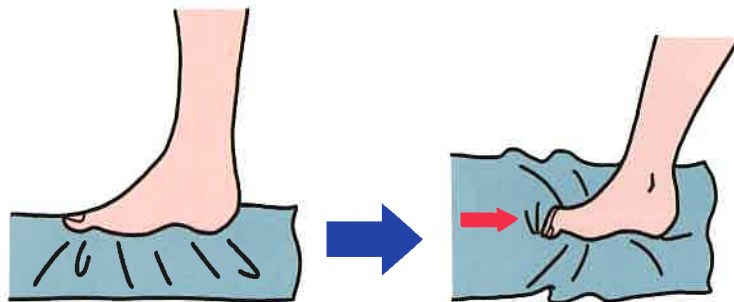
転倒予防に取り組んでみませんか？

理学療法技術課
田中 千龍

タオルギャザー

【効果】タオルギャザーは足裏の筋力が強くなります。立ったり歩いたりする時、バランスを崩した際に踏んばったり、姿勢を立て直す能力を高める効果があります。

【回数】足指でタオルを引き寄せるようにしてみましょう。もし、引き寄せることが難しい場合でも、20回×3セット程度を目標にやってみましょう。



①椅子に座りタオルの上に足を置きましょう

②足指の曲げ伸ばしを繰り返してタオルを手前に引き寄せましょう

今後もしも不定期に掲載いたします。皆さんからの心のこもった一言をお待ちしております。

床に臥し
のたうちまわる
我が庵に
来たりし友の
たのもしきかな

介護する身も
いつの日か
介護され

頑張つて
癌との共存
今年もね

現在、中央玄
関エントランス
付近に掲示して
おります患者様
からのこころの
一句をご紹介します。



にっせき山柳
〈冬の陣〉

＋日赤メディカルニュース

▶インフルエンザにご注意を!!

今年例年にないくらい暖冬ですが、インフルエンザは例年通り当地でも流行しています。インフルエンザは、発症する1日前から発症後3日までが最も感染力が強いと言われています。インフルエンザの検査は、発症後すぐには陽性反応が出ない場合があります。発症してから12時間～48時間以内に検査を行った方が正しい結果が出ると言われています。また、学生の場合は、学校保健安全法で『発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日(乳幼児は3日)を経過するまで』は学校を休むように決められています。

インフルエンザに限らず感染症の流行するこの時期は、外出時のマスクと帰宅後の手洗い・うがいをしっかりと行いましょう。

◎現在病棟では入院患者様をお守りするため面会制限を行っています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

咳・くしゃみが出る時は、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて2m以上離れましょう。

「咳エチケット」を心がけましょう!

鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗いましょう。

「手洗い」「うがい」も忘れずに!